

社協報「ほほえみ」の名称は明るく夢をもって笑顔で暮らせる地域の福祉づくりを進めていくことから名づけられました。

▶ 地域福祉懇談会で
中島会長あいさつ



◀ 津保育園のひなまつり
みんなで合唱しました



・ 支えあい
・ 助け合い
・ 励まし合う
地域づくりを
目指して



▲ 認知症講演会を開催



▲ 楽しく出前講座 (北御牧小)



▲ 生き生きサロン (御牧原南部)

▲ 中野市の視察に行きました
(ボランティア視察研修)

○ 地区別地域福祉懇談会ひらく

○ ありがとう赤い羽根共同募金

○ 月間スナップ

○ 「ボランティアかわら版」

平成20年度 福祉運営委員長の皆さんです

支部（区）の福祉運営委員会は、日々の暮らしの中でおきている福祉問題を、住民が主体となり問題の改善や解決に当たる組織です。主な活動は、地域で取り組む生き生きサロンがあり、それぞれ地域では高齢者同士の仲間づくりや世代間交流等の特徴のある活動がされています。

皆さんも参加してみませんか。

※なお、名簿は平成20年3月1日現在のものです。4月1日に決定する地区もありますのでご了承ください。

(平成20年3月1日現在)

地区名	区名		委員長名	地区名	区名		委員長名
田中	加 沢		榛 葉 智 昭	和	海 善 寺		竹 内 春 彦
	常 田	民	馬 場 泉		曾 根		畠 中 美智子
	田 中		高 野 昇 子		東 深 井	○	押 金 孝
	県		田 辺 清 江		西 深 井		大 島 とみ江
	本 海 野	○	矢 嶋 敬 五		西 入	◎	保 坂 不二男
	西 海 野	○	荒 木 忠 男		東 入	◎	山 浦 國 茂
	白 鳥 台	◎	内 堀 光		日向が丘		伏 見 憲 夫
	城ノ前		青 木 一 夫		海善寺北		林 洋 介
滋野	赤 岩		沢 柳 今朝春		寺 坂		小 林 望
	片 羽		下 條 貞 昭		睦		松 井 美知子
	桜 井		土 屋 昭 江	上八重原		荻 原 太 郎	
	大 石	○	柳 沢 久 利	田 楽 平	◎	荻 原 正 秀	
	中 屋 敷	◎	若 林 信 吾	中八重原		柳 沢 瑞 夫	
	別 府		阿 部 貴代枝	山 崎		直 井 元 明	
	原 口		矢 井 利 政	下八重原西部		野 中 艶 子	
	聖		山 岸 勝 彦	下八重原東部		小 林 保 一	
	乙 女 平		羽 柴 広 美	芸 術 むら		小 林 恵利子	
	王 子 平		佐 藤 香 織	白 樺		高 藤 俊 一	
	祢津	新 張	民	神 津 忠 吉	切 久 保	◎	田 坂 博 一
出 場			野 口 恵 子	八 反 田	◎	大 塚 正 春	
金 井			青 山 勇 夫	本下之城		小宮山 袈裟利	
新 屋			小 川 綾 子	田 之 尻	◎	井 出 勝	
東 町			伊 藤 きく江	畔 田		小 林 雅 則	
西 宮			星 合 弥 生	宮		渡 辺 馨	
姫 子 沢			北 沢 悦 子	御牧原南部		古 川 文 夫	
滝 の 沢			斉 藤 茂 彦	御牧原北部		武 井 正 次	
祢 津 南			柳 沢 京 子	御 牧 台	◎	森 康 太 郎	
伊 勢 原			須 田 幸 美	布 下	◎	渡 邊 久 慶	
奈 良 原			山 崎 啓 子	常 満		白 石 高 一	
鞍掛自治区		◎	竹 内 義 和	島 川 原	◎	矢 野 三 郎	
リードリーくらかけ		◎	小 林 正 和	大 日 向		荻 原 邦 治	
和		東 上 田		池 田 豊 久	光ヶ丘	◎	滝 澤 修 吾
		田 沢		田 中 節 夫	羽 毛 山		土 屋 典 久
	大 川		横 関 栄 子	郷 仕 川 原	◎	真 田 千 尋	
	栗 林		丸 山 京 子	牧ヶ原	◎	青 木 加 代 子	

◎ ↓ 区 長
○ ↓ 副 区 長
民 ↓ 民 生 委 員

地区別地域福祉懇談会を開催

2月18日から28日まで、市内5地区で「地域福祉懇談会」が開催されました。この懇談会は支部（区）長を始め、民生児童委員、福祉運営委員、老人クラブの役員や、地域で活動するボランティアの皆さんを対象に開催するもので、約350人が参加しました。

懇談会では、社会福祉協議会の事業や福祉運営委員の活動の説明のほか、事例発表として常田支部の三浦雅子さんと海善寺支部の竹内春彦さんが、それぞれの地域での特色ある福祉活動の取り組みを発表しました。後半は、各支部に分かれて懇談を行い、年間の地域福祉活動の計画や、地域福祉の課題や問題等について熱心に意見交換がされました。



滋野地区（総合福祉センター）



三浦雅子さん



竹内春彦さん



田中地区（中央公民館）



祢津地区（総合福祉センター）



北御牧地区（北御牧公民館）



和地区（和コミュニティーセンター）

活動事例発表から 常田支部 三浦雅子さん

常田支部では、災害が発生した時に区民全員が協力し合い、安全で迅速に避難するための「災害時住民支え合い福祉台帳」と「災害時住民支え合い福祉マップ」を作成しました。

昨年2月から準備を進め、8月に完成。9月2日の防災訓練では台帳とマップを活用し、安否確認を中心とした避難訓練を行いました。当初の予想以上に多くの世帯より福祉台帳が提出され、今後もこれらを活用し避難訓練に慣れ、災害に備えたいと思います。

活動事例発表から 海善寺支部 竹内春彦さん

海善寺支部では、福祉運営委員会組織の見直しを行い、福祉事業の充実を図りました。平成19年度から福祉対象者を満75歳以上のお年寄りと満65歳以上の一人暮らしのお年寄りとし、年度当初に案内状と日程を送付しました。事業内容は「お茶サロン」「ふれあいの集い」「あがりなすつての集い」「安否確認」など14回の生き生きサロンと、福祉だよりを発行しています。特にテーマを身近で親しみやすいものに工夫しました。

こんな事業をおこないます

事業紹介「おらほの地域福祉づくり事業」

社会福祉協議会では、平成20年度も「おらほの地域福祉づくり事業」を行います。この事業は、自分たちの住んでいる地域をいろいろな角度から点検、見直しをしてもらい、出てきた問題や課題について皆で解決方法を話し合います。

詳細は下記のとおりです。

- 平成20年度の対象地区は、公募により選ばれた4支部（区）です。
- 公募により選ばれた支部（区）には、社協より100,000円程度の助成をします。
- 推進組織の委員は、すべて支部（区）内から公募し、その中で役割を参加者の総意で決めます。
- 実施期間は平成20年4月1日から21年3月31日までの1年間です。



常田支部おらほの地域福祉づくり事業の風景から



赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました。

【戸別募金結果 7,110世帯】

(単位：円)

区名	募金額	区名	募金額	区名	募金額	区名	募金額
加 沢	265,750	伊 勢 原	56,500	海 善 寺	145,000	八 反 田	45,500
常 田	417,471	奈 良 原	35,200	曾 根	185,511	本下之城	50,000
田 中	344,801	鞍 掛	15,000	東 深 井	70,000	田 之 尻	28,500
県	200,600	リードリーくらかけ	17,000	西 深 井	30,000	宮	46,500
本 海 野	238,800	赤 岩	66,400	西 入	28,000	畔 田	63,000
西 海 野	115,000	片 羽	164,297	東 入	14,000	御牧原南部	83,588
白 鳥 台	100,800	桜 井	213,600	日向ガ丘	95,945	御牧原北部	92,483
城ノ前	98,810	大 石	178,200	海善寺北	131,550	御 牧 台	5,500
新 張	205,100	中 屋 敷	92,800	寺 坂	16,900	布 下	81,300
出 場	79,500	別 府	66,000	睦	31,969	常 満	25,500
金 井	116,475	原 口	136,335	上八重原	109,500	島 川 原	59,200
新 屋	104,600	聖	22,000	田 楽 平	17,800	大 日 向	57,000
東 町	171,400	乙 女 平	202,610	中八重原	93,500	光ヶ丘	13,200
西 宮	161,200	王 子 平	38,000	山 崎	36,600	羽 毛 山	80,500
姫 子 沢	34,000	東 上 田	220,220	芸術むら	36,100	牧ヶ原	-
湯 の 丸	-	田 沢	166,400	下八重原東部	89,684	郷仕川原	16,600
滝 の 沢	12,000	大 川	57,500	下八重原西部	85,100	白 樺	38,000
祢 津 南	57,003	栗 林	99,800	切 久 保	65,400		

募金総額 6,970,614円

合 計 6,640,102円

- 戸別募金6,640,102円
- 職域募金56,036円
- 街頭・店頭募金96,841円
- 学校募金47,135円
- 法人130,500円

- ☆広域(県を範囲とする)
福祉事業へ...1,708,000円
- ☆東御市社会福祉協議会
配分事業へ...5,262,614円

平成20年度も以下の事業に使われます。

- 老人福祉事業 : ひとり暮らし高齢者会食会
: 敬老・金婚祝
: おせち料理訪問
- 障害者福祉事業 : 障害者の日の集い
: ひまわり写助成・交流事業
- 児童・青少年活動 : 福祉協力校補助金
- 母子・父子活動 : 母と子のつどい
: 就職卒業激励会
- 福祉育成援助活動 : 地域福祉活動助成
(生き生きサロン)
: 福祉講演会
: 広報活動
: ボランティア活動助成金



◀社協報“ほほえみ”発行



障害者の日の集い▶

月間スナップ

ナイスハートバザール

2月7、8、9の3日間、ジャスコ佐久店で開催された「第46回ナイスハートバザール」には、東御市から、「ダーチャ」はじめ祢津・布下・島川原の各地域活動支援センターの手作りのパンや工芸品など、盛り沢山の出展販売が行われました。今回は、東信地区の14施設と安曇市より1施設が加わってのイベントとなり、毎日30人余の皆さんによる呼びかけに、会場に訪れる人達も楽しんでいました。



デイホームで「蕎麦を味わう会」

2月20日から3日間、デイホームくるみの家で「打ちたて蕎麦を味わう会」が開かれました。大石ボランティアグループの皆さんと地元の民生児童委員さんに日替りでお手伝いをしていただき、本格的な蕎麦打ちが行われました。蕎麦粉が七割の蕎麦は風味が豊かで味わい深く、利用者の皆さんも大変満足していました。

祢津保育園のひな祭りに参加

♪ 明かりをつけましょボンボりに ♪ ♪

3月3日、祢津保育園では、年長組の皆さんとおじいちゃんおばあちゃん達とで「ひな祭り」の歌を歌ったり、ゲームをして楽しみました。また祢津地域活動支援センターからも代表5人が、お菓子を土産に参加しました。



介護者リフレッシュ交流会

3月7日、総合福祉センターと湯楽里館で、日ごろ在宅で介護している皆さんを対象に介護者リフレッシュ交流会が行われました。午前は認知症の研修会に参加、午後は会場を湯楽里館に移して交流会を行いました。男性の参加者も増えてきましたが、市内にはまだまだ介護で苦勞されている方が沢山いると思います。そんな皆さんの参加をお待ちしています。

認知症講演会を開催

3月7日、認知症の基礎知識とその対応について、NPO法人やじろべー理事長の中沢純一氏を講師に迎えて認知症講演会を開催しました。中沢氏が施設長をしている宅老所「もくれん」の実践活動を例に挙げながらの講演で、参加した70人の皆さんに納得と感動を与える講演会でした。



ボランティアから片版



ボランティア視察研修で中野市に行ってきました！

3月6日、ボランティア視察研修は約30人が参加し、中野市社会福祉協議会ボランティアセンターを訪問しました。中野市と東御市のボランティア活動の状況と支援体制についてそれぞれ発表し、グループに分かれて、両市のボランティア連絡協議会のメンバー同士が交流を深めました。

★★参加者の感想は★★

- ・毎年参加しているが、その都度、新しい発見があり勉強になります。本当に参加してよかったです。
- ・ボランティアに携わる人は、人をひきつける魅力に富んでおり、元氣になれます。
- ・同じ興味や目的を持つ友人が、中野市に1人出来ました。
- ・他地域を訪れることで勉強になるとともに、東御市のボランティア支援体制の良いところも再認識できました。
- ・中野市の様々な会の活動内容がわかって、参考になりました。
- ・東御市のボランティア連絡協議会の登録数が多いことに、感銘をいただきました。



東御市ボランティア連絡協議会 (ボラ連)に加入しませんか～(Q&A) ボランティアグループ集れ～！

Q ボラ連ってなあに？

A ボランティア相互の連携をしながら、社会福祉やボランティア活動の向上に努めます。

Q 加入団体数は？

A 約50団体。(H20年3月現在)

Q 加入する特典は？

A 社会福祉協議会のボランティアグループ助成金の申請対象となります。(年間15,000円)

Q 参加事業は？

A 自然を楽しむ会・ボランティアに関する行政との懇談会・ふれあいフェスティバル・他地域の視察研修会・上小や県のボランティア研究集会など。

●ボランティアグループ相互の情報交換をしながら、楽しい活動ができますよ！

総合福祉センターにボランティア 情報掲示板を設置しました！

東御市社会福祉協議会では、市内の皆さんがボランティアに関する情報交換をしていただく掲示板を、総合福祉センター1階ボランティアルームの前に設置しました。

<掲示板を利用する際のお願い>

- 掲示を希望される方は、希望する掲示物を社会福祉協議会ボランティアセンターまでお持ち下さい。
- 営利目的の掲示物はお断りしています。
- 掲示期間は3カ月間です。
- 問い合わせ・掲載申し込みは、
ボランティアセンター ☎62-4455



♡♡北御牧小学校♡♡

手話体験

- とき 12月4日
- 対象 4年生49人
- 内容 耳の不自由な人の話を聞く・簡単な手話(自分の名前・あいさつ・年齢・住所・好きな色・将来の夢等)を少人数で学ぶ。
- 感想
 - ・手話を覚えるのは大変だったけれど、楽しかった。もっと覚えたい。
 - ・目の不自由な人や耳が不自由な人と交流してみたい。
 - ・講師の先生が、とてもわかりやすく教えてくれました。
 - ・手話を考えた人が誰か知りたい。



出前講座

♡♡北御牧中学校♡♡

手話体験

- とき 12月21日
- 対象 3年生55人
- 内容 耳の不自由な人の話を聞く・簡単な手話を学ぶ・手話朗読・手話で歌を歌う。
- 感想
 - ・話を聞いて、健常者も耳の不自由な人も、どんなことも普通のこととして生活していける世の中になって欲しいです。「耳は不自由でも、幸せだ」という言葉が心に残り、前向きな姿が素敵だと思いました。
 - ・手話は、物を見た感じで作られているものと、意味があって作られているものがあり、それらを組み合わせることに感心しました。
 - ・講師の皆さんは、結婚をして子育てをしており、子供を愛情をもって育てられていることが伝わりました。皆さんとても輝いて見えました。
 - ・まちで、困っている人に出会ったら、声をかけ、自分ができることを進んでやれるような人になりたいです。



とうみ市 エコマナーの会

●助け合いの精神を！

地域と通貨をとおし、人と人とを結び、支えあう社会をめざし活動しています。「できること」「やってほしいこと」をお互いに都合をつけ、行っています。



▲清掃活動後のスナップ

例えば、田植えや稲刈りの農作業を、会員同士で助け合うのも活動の一つです。

その時には、お礼として金銭ではなく会で決めた地域通貨の「くるみマナー」を渡します。(受益者はくるみマナーを渡し、提供者はくるみマナーをもらう方式です)

また、会員同士の交流を目的に、ケーキ作り、編物などの講習会を行っています。

会員は現在約30人。ただいま会員募集中です。
(代表 小林経子さん ☎63-5601)

♡♡こもちはボランティアグループ♡♡

ボランティアセンター登録グループの紹介コーナー

「四季の森」 里山を守る会

●里山を守ろう！

東御市有林森林整備で四季の森、滝の沢の森、水車の森等の整備。登山、ハイキング、野つる教室、自然観察、福祉ボランティア、上田教育委員会池ノ平自然体験、童謡唱歌のつどい。叙情歌独唱を楽しむ会、童謡唱歌の施設ボランティア、リース教室、野つる工芸展。

以上活動をまとめてみました。小さい子供さんからおじいちゃん、おばあちゃんまで参加しています。この他にもハーモニカや朗読等も行っています。

(代表 森昌子さん ☎62-3850)



ボランティア活動保険 加入・更新の時期です

～安心してボランティアを
するために、“ボランティア
活動保険”に加入しましょう～

■加入できる人

社会福祉協議会に登録されているボランティ
ア・ボランティアグループ・団体ならびに社会福
祉協議会の構成員・会員（※地域でのサロン等
を行う福祉運営委員さんやボランティアさんも加入
することをお勧めします）。

■補償期間

平成20年4月1日～平成21年3月31日（中途加
入の場合は、加入翌日から3月31日までとなります）

■掛金 補償金額に応じてA・B・Cプランがあり、 それぞれA-260円、B-420円、C-590円です。

（掛金の一部を社協で負
担します）。

■問い合わせ・申し込み

東御市社会福祉協議会
☎62-4455



貸し出します！

生き生きサロンに活用して下さい。

社会福祉協議会では、善意でご寄付いただいた餅
つき用具を、地域で福祉
活動をしていただく皆さ
んにお貸しします。

- ◆お貸しできる
餅つき用具（右写真）
臼（4升用）、
杵（大1、小1）



■申し込み、問い合わせは 東御市社会福祉協議会 ☎62-4455

法人会費 ご協力ありがとうございました。

◎H20年2月に新規にご加入いただいた法人（敬称略）
・タバタ自動車商会



（1月・2月の受付分です）

匿名 名様…………… 介護用品
海野おもちゃ図書館 様…………… 海野よい処さごろく一式
匿名 名様…………… 寝具

ウエス(清拭布)をありがとうございます

（1月・2月の受付分です）

匿名 名様（東町）
匿名 名様
田沢美都穂会 様
和地区老人会女性部 様
匿名 名様（県）
桜井福祉運営委員会 様
匿名 名様（別府）
金井常盤会婦人部 様
加沢ボランティアグループ 様



みんなの掲示板

ボランティア募集等
情報を掲載します
（発行月は奇数月）

ボランティア募集

●岩井屋農園

「野菜作りと利用者見守り」

◇募集期間

・日時 4月～10月の平日

（詳しい日程・時間については応相談）

◇内容 岩井屋（田中）に隣接する畑で、農作業の手
伝いと利用者の見守り。



●テレビ放送スタジオ見学「同行ボランティア」

◇募集日時 3月25日（火）9：30～16：30

◇内容 SBC放送（長野市）のスタジオを見学。障害児
の車イス介助や見守り。交通費自己負担。

●埼玉の鉄道博物館「同行ボランティア」

◇募集日時 学校の春休み期間（日程は調整中）

交通費・入館料自己負担。

◇連絡先 宅幼老所岩井屋 岩井さん ☎64-1439

●はさみでちょきちょき「ウエス切り」

◇内容 ウェス（清拭布）を一定の大きさに切る作業

◇日時 応相談

◇連絡先 東御市社会福祉協議会 ☎62-4455

助成金情報

●2008年度「ドコモ市民活動団体への助成事業」

対象となる活動 「子どもを守る」をキーワードに、家
庭内・地域社会等の中で子どもたちにふりかかる問題（ex、
児童虐待、非行、不登校、ひきこもり、地域犯罪、軽度
発達障がい等）に取り組み、子どもの育成のために活躍
している団体。

助成金額

1件50万円 上限200万円 総額2,500万円以内

締 切 3月31日（月）

問い合わせ先

NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド事務局

☎03-5545-7711 FAX03-5545-7722

E-mail info@mcfund.or.jp

●TaKaRa ハーモニストファンド

助成対象

自然環境を守り、育てる活動または研究を実践する個
人および団体。

対象となる活動

- ・豊かな緑ときれいな水を守るための活動助成。
- ・緑の保護、育成、河川等の環境保全創出のための研
究助成。

助成金額 総額500万円前後 10件程度

締 切 3月31日（月）

問い合わせ先

TaKaRa ハーモニストファンド事務局

（みずほ信託銀行京都支店営業2課）

☎075-211-6231

編集後記

先日の新聞に「普段の外出頻度は、シニアにとって健
康のバロメーター」との記事がありました。これは外出
頻度と健康状態の変化の調査でわかったことで、外出の
少ない人に健康への影響がみられたということでした。

春ももうすぐそこ。暖かくなったら散歩や余暇活動で、
楽しく外出したいですね。（重原 君江）